

浜岡原子力発電所 敷地近傍の地質調査の開始について

平成 18年 7月18日

当社は、耐震安全性のより一層の向上を目指して最新の知見を取り入れることとしており、耐震指針(※1)の改定原案に照らして、これまでの地質データをさらに充実させるため、「敷地近傍(※2)の地質調査」を実施することとしました。

(平成18年6月30日公表済み)

この度、関係各所との調整等が終了し、本日(7月18日)から、敷地近傍の地質調査を開始しましたので、お知らせします。

なお、調査期間は約2ヶ月間を予定しています。

※1 耐震指針とは、「発電用原子炉施設に関する耐震設計審査指針」のことで、平成18年4月末に国の原子力安全委員会において改訂原案がとりまとめられ、現在、意見公募結果の審議が行われています。

※2 敷地近傍とは、発電所を中心とした、半径5kmを目安とした範囲です。

以 上